

愛知スキー協第47期(2019/7~2020/6)活動のまとめ

2020/6/17 浅井

1 組織の活性化のために

- ①平日スキー 1, 2, 3月に1回ずつ計3回実施 参加者は計7名 はじめての行事を実施。スキー協としての宣伝が不足し、参加者が少なかった。
- ②自分にとって魅力ある行事に人を誘う 東海ブロックスノーフェスタで新しい山スキー企画にぶなの木の会員を沢山誘う事が出来た。また、ネイチャースキーにも知人2名を誘って楽しめた。
- ③他県の行事に参加し、交流できた。関西のポール合宿に5人
- ④日常生活の中にトレーニングを継続的に取り入れ仲間をふやした。直滑降バトミントン週1回
- ⑤東海ブロックスノーフェスティバルの山スキー企画で乗鞍でのガイドツアーを計画。
- ⑥各クラブの特色を生かし、オフシーズンの行事を充実させ、クラブ員の要求に応えた。深雪・直滑降・ボード部。スキー行事も新たな企画を実施した。ぶなの木。

2 東海ブロックの一員としてスキーの楽しさすばらしさを広げる

- ①スキー技術を磨くとともに、人を引きつけるスキー教室の研究のため、全国スキー協の指導員研修会に参加し、東海ブロック技術委員会でレポートを出し合いました・
- ②10/26-27 東海ブロック会議を開きスキー技術の学習を重ねました。また各県の状況を知ることが出来た。
- ③ポール練習会を3回実施し技術向上に努めた。
- ④スノーシュー・ネイチャースキー・山スキーで新しいコースを研究し、実施した。
- ⑤2/23 野麦ポール合宿で大野高校と合同練習した。

3 教程書の普及とスキー技術の研究と実践

- ①山スキーの分野で安全対策・滑降技術など研修し、山スキーリーダーが3名合格した。
- ②指導員はレポート提出により、また個人は自分の目標を書くことにより課題を明確に出来た

4 スキー協を外部に広げる活動

- ①ホームページを充実させてきた
- ②新聞にクラブ員募集の記事を載せ、ぶなの木・深雪とも3名のクラブ員が増えた。

行事参加人数

オフシーズン行事

- ①9/7-8 ブロックスキー交流学習会(三重マリンセンター) 愛知10名 全体
- ②10/26-27 ブロック技術委員会(江南)&フェスタ実行委員会 愛知11名 全体16名
- ③11/29 ブロック山スキーのつどい(ウインクあいち) 50名 会員外16名 3名入会
- ④11/24 東海関西合同山スキー講習会(滋賀) 23名

シーズン行事

- ①12/7~8 全国スキー協中央研修会(志賀高原) 愛知6名
12/9~10 全国スキー協中央研修会(志賀高原) 愛知2名
- ②12/14~15 東海ブロック初滑り・研修会(菅平) 愛知17名 全体27名
- ③1/11-13 全国山スキーリーダー研修会兼山スキーリーダー検定会 合格愛知ぶなの木3名
- ④1/11-12 東海ブロックレベルアップ(野麦) 愛知3名 全体14名
- ⑤1/18-19 東海ブロック藪原ポール合宿 愛知8名 全体15名
- ⑥1/25-27 東海ブロックスノーフェスティバル(平湯) 愛知100名 全体138名
- ⑦2/22(土)~23(日) 東海ブロックポール練習(野麦峠スキー場) 12名
- ⑧2/29(土)~3/1(日) 全国スキー協競技大会(戸狩スキー場) 愛知11名 全体90名
- ⑨3/7(土)~8(日) 東海ブロック競技大会第2戦((野麦峠スキー場) 愛知 名
全体40名
- ⑩3/14-15 東海ブロックポール練習(野麦峠スキー場) 愛知 名 全体13名
- ⑪3/28~29 東海ブロック技術委員会(野麦) 愛知3名 全体6名
- ⑫4/3~5 関西ブロックスプリングレベルアップ 愛知6名